

中小企業アンケート結果（平成24年8月実施）

県内中小企業の景況と実態を調査するため、前回（H24.2）に引き続き、当協会利用の中小企業者500先に対してアンケートを実施いたしました。

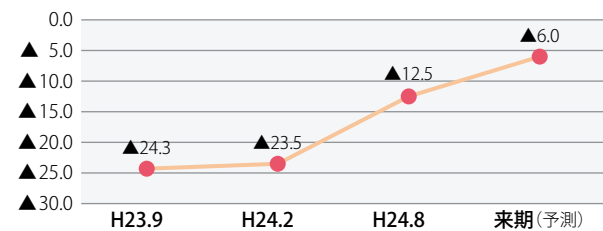
回答の内容は下記のとおりで、県内中小企業の景況感はやや改善の兆しが見られました。本アンケートは今後も継続し、県内の中小企業の景況と実態を把握してまいります。

本調査にご協力いただきました方々に対し、厚く御礼申し上げます。

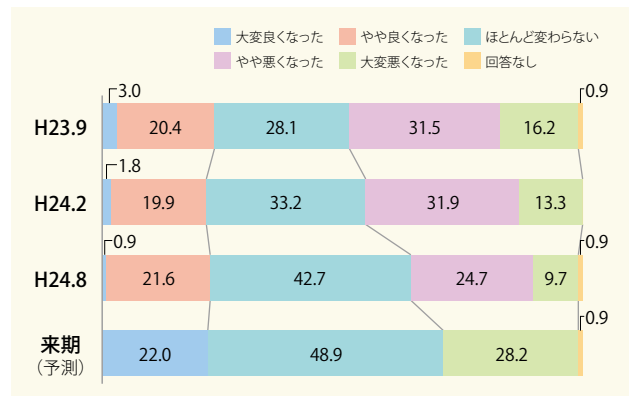
調査対象	当協会を利用する中小企業者 500 企業		
実施時期	平成 24 年 8 月 10 日～平成 24 年 8 月 31 日		
配布数	500 通	回答	232 通
調査方法	無記名アンケート方式	回答率	46.4%
概要調査	<p>業種</p>	<p>従業員規模</p>	

1. 業況、生産と売上、採算、資金繰り

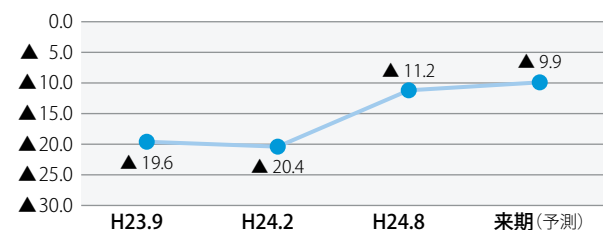
【業況】



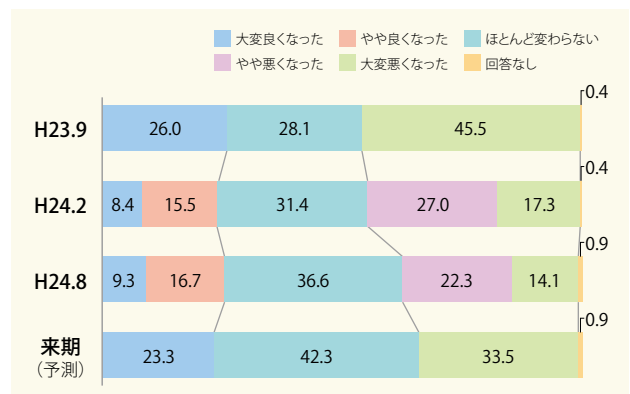
- 業況判断DI (好転-悪化)は前期が▲23.5%で今期が▲12.5%となり11.0ポイント改善しています。
- 来期の予測DI (好転予測-悪化予測)は▲6.0%で、今期より6.5ポイント改善の見込みとなっています。



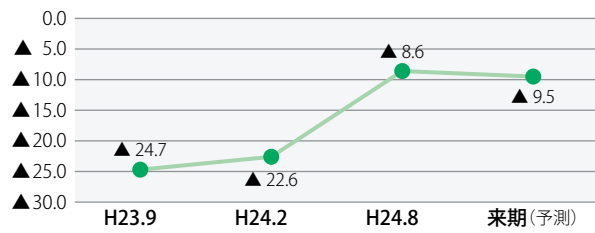
【生産と売上】



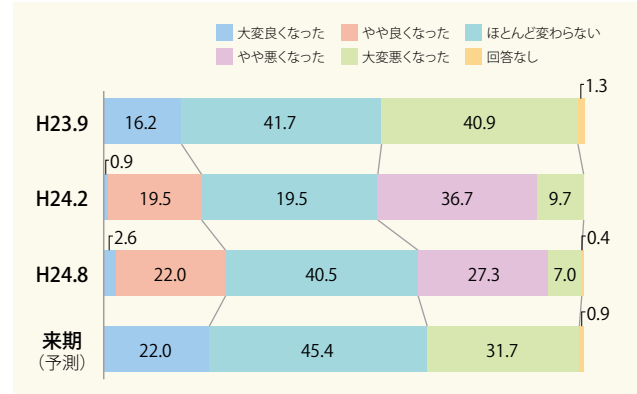
- 生産・売上DI (増加-減少)は前期が▲20.4%で今期が▲11.2%となり9.2ポイント改善しています。
- 来期の予測DI (増加予測-減少予測)は▲9.9%で、今期より1.3ポイント改善の見込みとなっています。



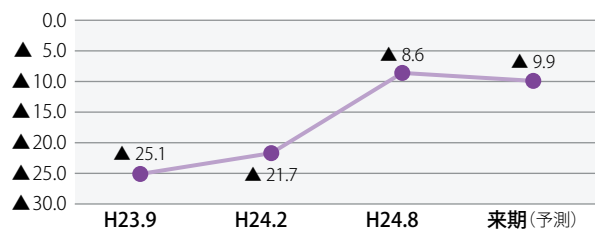
【採算】



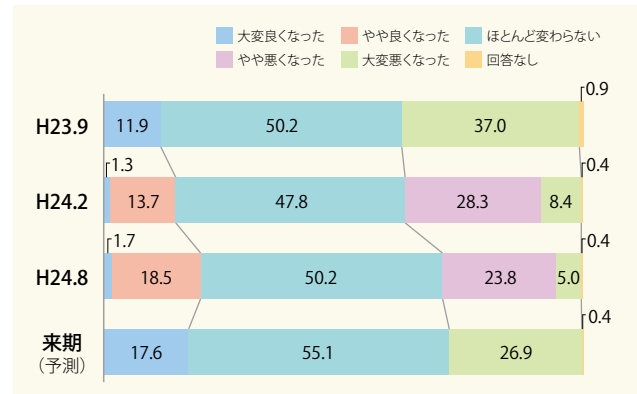
- ・採算DI (好転-悪化)は前期が▲22.6%で今期が▲8.6%となり14.0ポイント改善しています。
- ・来期の予測DI (好転予測-悪化予測)は▲9.5%で、今期より0.9ポイント悪化の見込みとなっています。



【資金繰り】



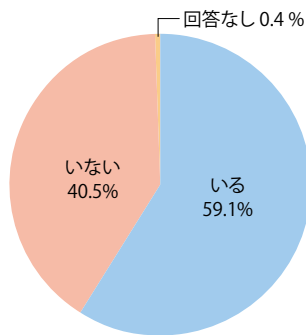
- ・資金繰りDI (好転-悪化)は前期が▲21.7%で今期が▲8.6%となり13.1ポイント改善しています。
- ・来期の予測DI (好転予測-悪化予測)は▲9.9%で、今期より1.3ポイント悪化の見込みとなっています。



2. 後継者について

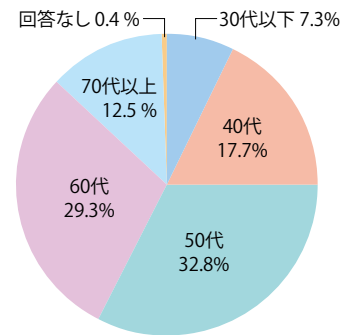
1 後継者の有無

「後継者がいる」と答えた企業は137企業の59.1%、「後継者がいない」と答えた企業は94企業の40.5%となりました。



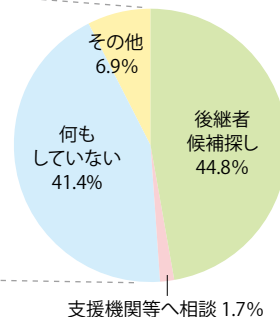
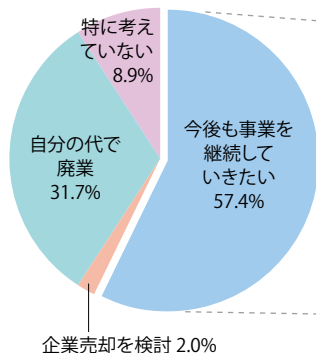
2 代表者の年齢

年齢構成比は、「30代以下」7.3%、「40代」17.7%、「50代」32.8%、「60代」29.3%、「70代以上」12.5%、「回答なし」0.4%となりました。



3 「後継者がいない」場合の今後の事業展開

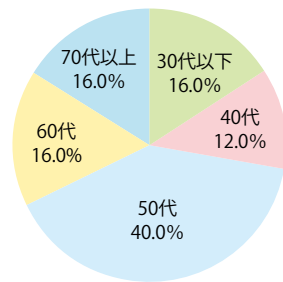
後継者がいない企業に今後の事業展開について聞いたところ、「今後も事業を継続していきたい」と回答した企業が57.4%、「自分の代で廃業する」が31.7%、「何も考えていない」が8.9%、「企業売却を検討」が2.0%となりました。



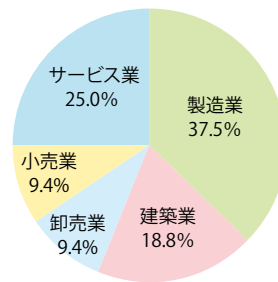
前設問で「今後も事業を継続していきたい」と回答した企業に対応策を聞いたところ、「候補者探し」が44.8%、「支援機関へ相談」1.7%、「何もしていない」41.4%、「その他」6.9%との回答となりました。

● 自分の代で廃業

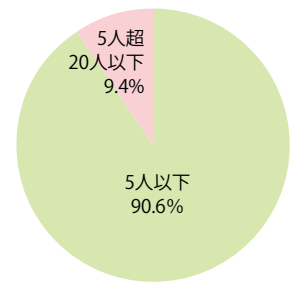
前設問で「自分の代で廃業」と考えている企業を代表者の年齢別、業種別、従業員規模別で眺めると、代表者年齢別では50代、業種別では製造業、規模別では5人以下が多数を占めました。



年齢別

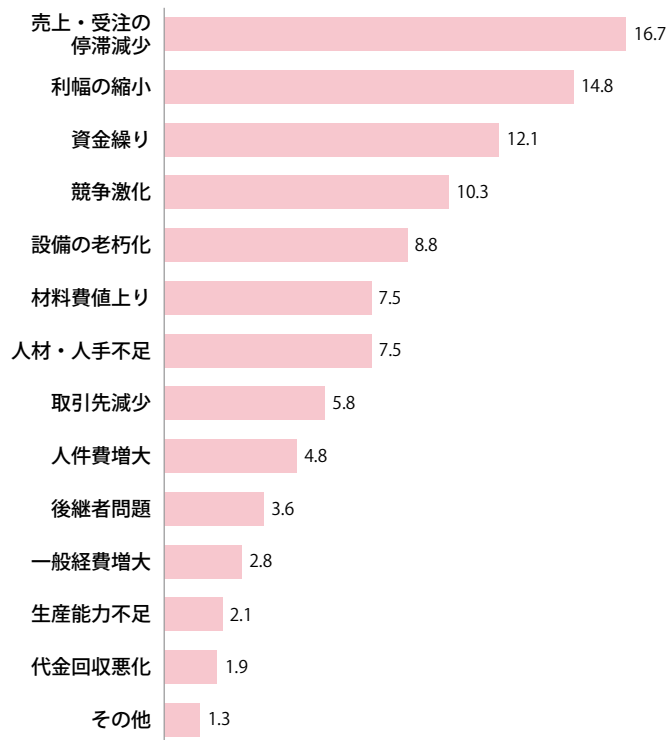


業種別



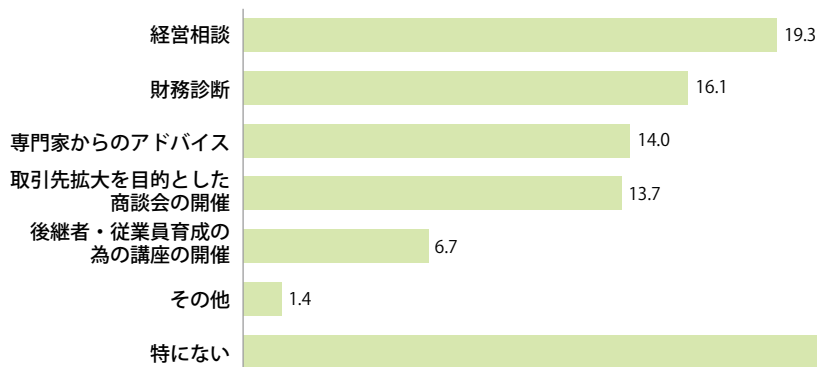
従業員規模数

3. 経営上の問題



・経営上で問題視されているものは多い順から、「売上・受注の停滞減少」が112企業16.7%、「利幅の減少」が99企業14.8%、「資金繰り」が81企業12.1%、「競争激化」69企業10.3%、「設備の老朽化」59企業8.8%となりました。

4. 求める支援



・中小企業が受けたいと考える支援は多い方から、「経営相談」が55企業19.3%、「財務診断」46企業16.1%、「専門家からのアドバイス」は40企業14.0%、「取引先拡大を目的とした商談会の開催」が39企業13.7%、「後継者・従業員育成の為の講座の開催」が19企業6.7%の順になりました。